

重点
施策

III
健康のまちづくり

がん患者支援事業..... 20万円

がん治療に伴うアピアランスケア(外見変化に起因する身体・心理・社会的な困難の緩和)を目的として購入されたウィッグや補整具の費用に対する一部助成を新たに開始し、がん治療に取り組む市民の心理的・経済的負担を軽減するとともに、治療と社会参加の両立を支援します。

安心出産支援事業..... 12万5,000円

2人以上の赤ちゃんを同時に妊娠(多胎妊娠)した場合、単胎妊娠の場合よりも頻回の妊婦健康診査受診が推奨され、受診に伴う経済的負担が大きくなることから、通常の14回分に加え5回分を上限に補助し、負担軽減を図ります。

乳幼児支援事業..... 141万1,000円

現在、市では、母子保健法等に基づき4か月児、1歳6か月児および3歳児を対象とする健康診査を実施しています。出産後から就学前まで切れ目なく支援するため5歳児健診を新たに開始し、こどもの特性に合わせた支援を一層強化します。また、乳幼児期にめまぐるしく変化する食事について、負担や不安を抱える養育者が多いことを踏まえ、みんなモグモグ離乳食教室を新たに開始し、乳幼児の健やかな食生活を支援します。

健康づくり推進事業..... 28万1,000円

歯は、健康で質の高い生活を営む上で、基礎的かつ重要な役割を果たしているとともに、市民の日常生活における歯科疾患の予防に向けた取り組みが健康維持に極めて有効であることから、日高市歯科口腔保健の推進に関する条例を制定します。また、健康まつりで歯に関する講演会を開催するなど、歯科口腔保健の普及啓発に取り組みます。

庁舎等維持管理事業..... 1億6,412万円

2050年までに二酸化炭素排出量実質ゼロを目指す「ゼロカーボンシティ共同宣言」に基づき、再生可能エネルギーの利用・促進の一環として、市役所庁舎低層棟の屋上に70Kwの太陽光発電設備を増設する工事を行います。これにより、庁舎照明などの一部が再生可能エネルギーにより賄われます。

地球温暖化対策推進事業..... 1,487万9,000円

2050年カーボンニュートラル実現に不可欠な子どもたちへの教育の一環として、令和6年度に策定した子ども向け脱炭素ロードマップを教材として用い、市内小学校および義務教育学校において、地球温暖化対策に係る環境教育学習を実施します。また、省エネ性能の高い家電への買換えに対し補助金を交付する「ひだかで省エネ家電買換え応援キャンペーン第3弾」を実施するほか、おでかけワゴンの実証実験開始に伴い、一部の停留所における待合椅子として環境にやさしい「はしらベンチ」を設置します。

緑の保全推進事業..... 44万円

2050年カーボンニュートラル実現に不可欠な子どもたちへの教育の一環として、令和7年度は、これまで実施してきたネイチャーキッズ事業をバージョンアップして実施します。令和6年度に策定した子ども向け脱炭素ロードマップを活用し、CO₂削減に向けた学習と合わせ、不要な木材や枝からのバイオ炭作り体験など、知識だけでなく、自然の重要性を体感できるイベントを行います。

武蔵高萩駅自由通路維持管理事業..... 1,573万円

2050年までに二酸化炭素排出量実質ゼロを目指す「ゼロカーボンシティ共同宣言」に基づき、省エネルギー化の推進の一環として、公共施設等の照明LED化に取り組んでいます。令和7年度は、武蔵高萩駅自由通路における照明LED化改修工事を進めます。

交通安全施設整備・維持管理事業..... 1,546万8,000円

市内各行政区からの要望のあった、交通安全に寄与する設備を整備します。令和7年度は、道路照明灯や反射鏡の新規設置、道路標示や区画線等の路面標示のほか、交通事故の起きやすい通学路の交通安全対策として、グリーンベルト標示等を行います。

災害対応事業..... 278万1,000円

災害時に重要となる生活水の確保に向け、個人や民間企業が所有する井戸を防災井戸として位置づけるための調査及び水質検査を実施します。また、いざというときの備えとして、紙おむつや生理用品等の災害備蓄品の購入を行います。

防災啓発事業..... 82万9,000円

令和6年能登半島地震など近年の災害を踏まえ、令和7年度は「避難所の開設・運営」をテーマとした訓練を実施するほか、気象防災アドバイザーによる講座を開催します。

自動体外式除細動器(AED)整備・維持管理事業..... 506万2,000円

市内保育所等の公共施設やコンビニエンスストアに設置している自動体外式除細動器(AED)の定期入替を行うほか、AEDを持ち出すことのできる多くの中学校・義務教育学校に1台増設し、計2台とします。また、教職員が不在の場合でも迅速に利用できるよう、屋外用AED格納ボックスを市内すべての小・中・義務教育学校に設置します。

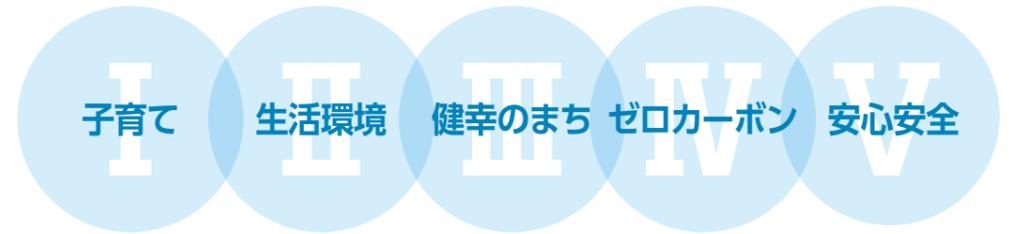
重点
施策

IV
ゼロカーボンシティの実現

重点
施策

V
安心安全のまちづくり

令和7年度一般会計予算の重点施策



重点
施策

I
子育て支援

公立保育所保育運営事業..... 1,500万円

就学前児童数の減少を踏まえ、保育所の入所枠を調整するとともに、保育所再編として令和9年度から高麗川保育所に高根保育所を統合した上で、多様化する保育ニーズへの対応や機能強化を図ります。令和7年度は、令和8年度に予定する高麗川保育所増築・改修工事に係る実施設計を行います。

英語教育推進事業..... 80万6,000円

これまで中学校3年生および義務教育学校9年生に対し、実用英語技能検定試験の受験に係る対策講座を実施してきましたが、令和7年度からは中学校2年生および義務教育学校8年生を対象に追加します。これにより、より早い段階での受験意識を高めることで、中学校・義務教育学校卒業時における英検3級以上合格率の向上を目指します。

高麗川小学校校舎等改修事業..... 5,188万2,000円

公共建築物の予防保全型の維持保全を実施し、学習環境の向上と施設の長寿命化を図るため、令和7年度から令和8年度にかけて高麗川小学校の校舎、体育館、体育倉庫等の改修工事に向けた実施設計を行います。市内小学校の中では最も床面積が大きく、大規模な改修となるため、工事完了までは3～5年の期間を見込んでいます。

学校給食費管理事業..... 1億6,822万1,000円

子育て世帯の経済的負担の軽減を図るため、令和7年度から市内小・中・義務教育学校における学校給食費の無償化を開始します。また、食物アレルギー等の事由、または市内在住で私立の小・中学校等に通学している児童生徒に対しても、学校給食費無償化の軽減を受ける家庭との公平性を確保するため、給付金を支給します。

重点
施策

II
生活環境の充実

地域公共交通活性化推進事業..... 7,040万8,000円

人口の約半数が鉄道・バス等の公共交通の利用が難しいエリアに居住している実態を受け、市内全域を対象とした新たな移動手段として「おでかけタクシー」事業を開始します。市内全域に設定される乗降ポイントおよび自宅での乗降が可能とすることで、利便性を高め、日常生活を移動の面から支援します。また、路線バス撤退の代替移動手段として「おでかけワゴン」事業の実証運行を行います。

有害鳥獣駆除対策事業..... 120万円

近年、イノシシ等の野生動物が増加し、生活圏へ出没することによる農作物被害および生活環境被害が発生しています。被害の防止には、個体数の増加を防ぐ必要があり、これまで実施してきた捕獲に加え、繁殖等による増加を抑制するため、農作物がエサとなることを防止する電気柵等の設置を支援します。

高麗川駅東口開設事業..... 460万1,000円

高麗川駅では、線路による東西分断を解消し地域の活性化を図るため、自由通路を整備し、暮らしやすい魅力あるまちづくりを推進しています。高麗川駅自由通路整備の完成を祝し、テープカットや渡り初めといった開通式典を執り行います。

公民館維持管理事業(教育総務課)..... 2億7,254万7,000円

公共建築物の予防保全型の維持保全を実施し、公民館活動環境の向上と施設の長寿命化を図るため、高萩北公民館に続き、令和7年度は武蔵台公民館の大規模改修工事を行います。令和7年7月から約6か月間の工事を予定しているため、出張所業務等は別棟プレハブを設置して執務を行うこととし、住民サービスを維持しながら進めます。